

一般会計予算
46億7,308万円
(2億308万円増額補正)

令和5年の完成に向けて 給食センター 基金に1億円

令和元年度
補正予算
全会一致で可決

◎令和元年度特別会計補正予算

会計別	補正額	予算額
介護保険事業	65万円	6億1,065万円

◎平成30年度一般会計繰越明許費

款	事業名	金額	翌年度繰越額
総務費	法規管理費	227万円	227万円
農林水産業費	地籍調査総務費	179万円	179万円
土木費	大瓜南側線改良舗装事業	1億800万円	1,050万円
	尾西中山線改良舗装事業	1億1,237万円	1,730万円
合計		2億2,443万円	3,186万円

◎平成30年度下水道事業特別会計繰越明許費

款	事業名	金額	翌年度繰越額
下水道事業	公共下水道建設事業	7,318万円	6,022万円



取得した役場前の土地

◎繰越明許費とは

村の予算は、年度内に支出するのが原則です。しかし、やむを得ず年度をまたぐ事業があるときは、議会の議決を経て予算の繰り越しができます。予算を繰り越した場合は、村は繰越計算書を調整して、議会に報告しなければなりません。

移住支援事業

問 移住支援金が計上されているが、その詳細は。

答 東京23区から宮城県内に移住し、県に登録された法人に新規就労した場合、移住者に支援金を支給する。

問 対象区域を東京23区に限らず、広く移住者を募ったほうが良いのでは。

答 県の支援制度なので、対象の変更は難しい。

主な質疑

給食センター
基金の積み立て

問 学校給食センター整備事業基金に1億円を積み立てるが、最終的な基金の総額はいくらになると想定しているのか。

答 総事業費は8億円と見込んでおり、そのうち6億円ほどを積立基金から充当したい。

問 学校給食センターはいつから施設整備を開始する予定か。

答 令和3年度に実施設計、4～5年度にかけて建設工事と備品の整備を予定している。

問 給食センターの建設予定地は。

答 現在検討中である。

役場前の土地取得

問 昨年度、村は役場前の宅地を買収したが、今後、買収用地はどのように整備していく考えか。

答 砂利を敷いた簡易な駐車場の整備を予定している。現在の入口部分は狭いので、6mまで拡幅し、舗装する。平林地区の全体的な土地利用が決定し次第、すぐに撤去できるような形で整備を行う。

令和元年第2回定例会は、6月5日から7日までの3日間にわたり開かれました。村長提出案件は、固定資産評価審査委員の選任3件、条例の制定・改正5件、財産取得1件、村道路線の認定・変更2件、令和元年度補正予算2件、報告2件の全15議案が提出され、全て原案どおり可決しました。一般質問は5人の議員が登壇しました。10Pから14Pに掲載しております。

令和元年第2回定例会は、6月5日から7日までの3日間にわたり開かれました。村長提出案件は、固定資産評価審査委員の選任3件、条例の制定・改正5件、財産取得1件、村道路線の認定・変更2件、令和元年度補正予算2件、報告2件の全15議案が提出され、全て原案どおり可決しました。一般質問は5人の議員が登壇しました。10Pから14Pに掲載しております。



建築から40年以上が経過している給食センター



黒川郡四社のひとつに数えられる須岐神社（駒場地区）

冊子「大衡歴史散歩」の作成

問 130万円の予算を計上しているが、その内容は。

答 サイズはA4版でカラー刷り、66ページの冊子を3千部作成する。
大衡の史跡、名勝、記念碑など、写真を多く使って編集し、気軽に見てもらえるように工夫したい。

問 完成の時期や配布先についての考えは。

答 11月の村政130周年記念式典に間に合うよう、10月には印刷を完了し、全世界帯に配布する予定である。

小型ポンプ車の導入

問 登録経費が増額されているが、事業内容と配置計画は。

答 車両は消防庁から無償貸付され、村は諸経費を負担する。
水害対応の資機材を搭載するため、第8分団への配置を計画したい。

問 新しい車両が配備された場合、第8分団の車庫は現状のまま使用できるのか。

答 車庫内の架台を撤去すれば、改修することなく使える。現在のポンプの活用については、分団と協議していく。



導入車両のイメージ図

消費増税に伴うプレミアム商品券

問 どのような方が対象になるのか。

答 住民税非課税者と、子育て世帯（平成28年4月2日から令和元年9月30日までに産まれた子どもがいる世帯）が対象となる。

問 対象者への通知や申請方法はどのようなのか。

答 非課税者には、7月ごろから申請に対する勧奨の通知をし、引換券での申請となる。子育て世帯には、9月ごろ引換券を送り、販売する。
どちらも一人あたり最大2万5千円を2万円で購入できる。使用期間は令和2年3月31日までである。

条例制定

森林環境整備基金条例の制定

◎ 条例制定の趣旨

国から譲与（分配）される森林環境譲与税を原資とする基金を設置し、森林整備、林業の担い手確保、木材利用等の促進を図る。

譲与税額が単年度では少額なので、村では基金として運用する。

◎ 森林環境譲与税

施行期日	平成31年4月1日
譲与財源	国の譲与税特別会計借入（令和6年度からは森林環境税）
譲与基準	市町村及び都道府県に、林地面積や人口割等で算出する

村道路線

村道路線の認定

◎ 長町小沼田前線の概要

起 点	大瓜南側線交差点（長町線新終点）
終 点	長町中線交差点
路線延長	約240m
有効幅員	4m

◎ 長町線の概要

起 点	大瓜南側線交差点
新 終 点	大瓜南側線交差点（長町小沼田前線起点）
路線延長	約730m（400m延伸）
有効幅員	4m

長町小沼田前線、長町線は一つの道路として整備を進める

主な質疑

長町小沼田前線の整備はいつから

問 従来より地元から要望のあった道路の認定だが、整備事業年度はいつか。

答 令和元年度に測量調査設計を行い、次年度以降に用地買収、さらに翌年度から2、3年に分けて改良工事を行う予定である。

道路整備の説明会

問 道路整備にあたっては、地元関係者に十分な説明と協議のうえで工事を進めていくべきでは。

答 計画案を示して住民説明会を開催し、測量調査後にさらに説明会を行う予定でいる。関係者の意見を聴いたうえで実施設計をまとめて、工事を進めていきたい。

財産取得

住基ネットワーク機器更新に伴う機械器具の取得



◎ 住基システム機器の概要

取得理由	システム機器が法定耐用年数（5年）を迎えたため
契約方法	随意契約
取得価格	709万円
契約相手	株式会社TKC

主な質疑

システム更新の内容

問 更新されるシステム機器のハード・ソフト面の内訳は。

答 専用パソコン、窓口用端末、セキュリティ対策を含む全国ネットワークでつながっているシステムなので、職員立会いのもとで、セッティングやテストを行う。

システム更新の必要性

問 システム機器は5年ごとに更新しなければならぬのか。契約相手は今までと同じ業者なのか。

答 システム機器には法定耐用年数が定められており、必ず更新する必要がある。契約相手は今までと同じ業者である。



園舎の借用希望団体が要望を取り下げ 旧幼稚園舎の活用案は白紙に



活用案が決まっていない旧幼稚園舎

旧幼稚園舎を借用したいと申し出ていた2団体が、相次いで要望を取り下げたため、交渉の経緯と、今後の園舎活用案について執行部から報告を受けました。

1. 旧幼稚園舎の利活用計画

(株)万葉まちづくりセンター「甘酒工房」及びくろかわ商工会大衡事務所の旧幼稚園舎移転は断念する。

◎旧園舎貸し出し交渉の経緯

H30.8	万葉まちづくりセンターから甘酒工房として借用したいとの申出
H30.9	くろかわ商工会から事務所の移転先として借用したいとの申出
H31.1.25	甘酒工房施設借用要望書の提出
H31.2.1	くろかわ商工会大衡事務所移転借用要望書の提出
H31.4.3	万葉まちづくりセンターと打ち合わせ
H31.4.25	くろかわ商工会と打ち合わせ
R1.5.14	万葉まちづくりセンターから甘酒製造の廃止、施設借用要望の取り下げの申出
R1.5.15	くろかわ商工会から大衡事務所移転断念の申出

◎今後の方針

①	万葉まちづくりセンター、くろかわ商工会への施設貸し出しは白紙とする
②	旧幼稚園舎の活用計画は再検討する
③	6月定例会に提案を予定していた関連予算及び条例案は提出しない

2. ときわ台南住宅団地宅地の買い戻し

売り渡し済宅地のうち1区画が、所有者の都合により住宅建築が困難になったとの申出があり、村で買い戻す。

6月補正予算に計上後、公募で売り渡し予定。

◎買い戻し区画

面積	232.44㎡
金額	6,159,000円

※当初販売価格と同額



議会活性化特別委員会の設置



タブレット導入でペーパーレス化を

◎委員会の調査項目

①	議員活動のICT化に関すること
②	政務活動費に関すること
③	一般質問に関すること
④	議会運営等のあり方に関すること
⑤	議会基本条例の見直し手続きに関すること
⑥	その他目的達成に関すること

◎これまでの改革の取り組み

①	議員報酬の増額
②	議員定数の削減
③	議会基本条例の制定
④	広報広聴常任委員会の設置
⑤	一般質問の一問一答制正式導入

議会のさらなる改革と活性化のため、上記の6項目を調査する委員会が議員発議により提案され全会一致で可決されました。

議長を除く全議員で構成された特別委員会(委員長:佐々木春樹、副委員長:小川克也)がこの案件について調査を行います。



王城寺原演習場対策 特別委員会の設置



米軍実弾射撃訓練(王城寺原演習場)

◎委員会の調査項目

①	演習場の運用に関すること
②	演習場周辺障害防止対策に関すること
③	特定防衛施設調整交付金に関すること
④	その他目的達成に関すること

王城寺原演習場に関する諸問題に対応するため、上記の4項目を調査する委員会が議員発議により提案され、全会一致で可決されました。

議長を除く全議員で構成された特別委員会(委員長:小川ひろみ、副委員長:石川敏)がこの案件について調査を行います。



一般質問

5名の議員が登壇

質問者一覧表

- 小川 ひろみ**
 - 国民健康保険税仮算定の廃止を
 - 本村における森林環境譲与税の用途は
 - 通学路の安全対策を
- 佐藤 貢**
 - 県道等の整備について
 - 地域活性化交流施設に進展はあるのか
- 石川 敏**
 - 村広報手段の見直しを
- 佐野 英俊**
 - 萩原村長の2期目の政治姿勢と公約について
 - 県道の歩道設置について
- 赤間 しづ江**
 - 「万葉の森」を生かしたまちづくり

議会を傍聴してみませんか

皆さんが選んだ議員がどのような質問・発言をしているのか、村の執行部がどのような施策を考えているのか、是非議場で傍聴してみませんか。

お問合せ先:大衡村議会事務局
☎345-6030
✉gikai@village.ohira.miyagi.jp

次の定例会は
9月4日(水)
からの予定です

※会議録は議会事務局・ホームページで閲覧できます。

令和元年6月定例会提出議案 17件

(人事3件、条例5件、補正2件、その他3件、報告2件、発議2件)

- 同意第 2号 大衡村固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 同意第 3号 大衡村固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 同意第 4号 大衡村固定資産評価審査委員会委員の選任について
同意第2号～4号は下記に掲載
- 議案第25号 大衡村森林環境整備基金条例の制定について
議案第25号は4ページに掲載
- 議案第26号 大衡村介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第27号 道路占用料条例等の一部を改正する条例の制定について
- 議案第28号 大衡村下水道条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第29号 大衡村水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について
議案第26号～29号は消費増税に伴う改正
- 議案第30号 財産の取得について
議案第30号は5ページに掲載
- 議案第31号 村道路線の認定について
- 議案第32号 村道路線の変更について
議案第31号～32号は5ページに掲載
- 議案第33号 令和元年度大衡村一般会計予算の補正について
- 議案第34号 令和元年度大衡村介護保険事業勘定特別会計予算の補正について
議案第33号～34号は2～4ページに掲載
- 報告第 1号 平成30年度大衡村一般会計繰越明許費繰越計算書について
- 報告第 2号 平成30年度大衡村下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
報告第1号～2号は3ページに掲載
- 発議第 1号 議会活性化特別委員会設置決議について
- 発議第 2号 王城寺原演習場対策特別委員会設置決議について
発議第1号～2号は6ページに掲載

◇6月定例会 採決状況表◇

○賛成 ×反対 議長(細川運一)は採決に加わらない。

議案	小川 克也	佐野 英俊	石川 敏	小川ひろみ	赤間しづ江	佐々木春樹	文屋 裕男	高橋 浩之	遠藤 昌一	佐々木金彌	佐藤 貢	細川 運一	議決結果 (賛成:反対)
発議第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
発議第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
同意第2号～4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)
議案第25号～34号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
報告第1号～2号	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告は採決しない

選任同意 固定資産評価審査委員の選任

大衡村固定資産評価審査委員会委員の選任について、議会の同意を求められ、全会一致で同意しました。

任期	R1.7.1～R4.6.30
----	----------------





佐藤 貢 議員

県道などの整備を 県へ強く要望していく

村長 県職員と村職員で何度か立会いをしている。約1.9kmが未整備となっており、全線整備を今後も強く要望していく。

議員 県道石巻鹿島台色麻線の駒場坂下地内は、いまだに歩道が整備されておらず、最近では交通量も多くなり、大変危険な路線である。県に対して交渉・要望をしているのか。



歩道整備が待たれる県道

議員 歩道が整備されていない一部の区間では、フタ付きU字溝を設置し、路肩を拡張する工事が進められているが、坂下地内においてはどのように進めるのか。

都市建設課長 基本的に坂下地内の前後は既に歩道整備がされているので、未整備区間の歩道整備をさらに要望していく。

村長 具体的検討を行った経緯はあるが実現には至っていない。今後、地域活性化が図られる有効な土地活用に努めていく。

議員 平成22年に計画され、整備が進められてきたが、約0.7haについては具体的な計画が示されていない。

地域活性化交流施設に進展は 有効な土地活用に努めていく

村長 県では道路管理計画に基づきパトロールを実施し、その結果をもとに道路維持作業を行っている。住民からの情報等もその都度報告している。

議員 村内の県道全般において路面の損傷や歩車道ブロック等の劣化が見受けられるが、県はどのように対応しているのか。

議員 村道や農道以外の道路を生活道路として利用している世帯も数多くあるが、このような道路の維持管理対策は。

村長 赤線と呼ばれる法定外公共物の道路は利用者の方々に管理していただいているが、生活弱者救済のためにも、前向きに検討していく。

村長 大衡村地域創生総合戦略でも地域おこし協力隊の受け入れを検討すると掲げており、近隣自治体の活動状況を調査しながら検討していく。



小川ひろみ 議員

国民健康保険税仮算定の廃止を 慎重に検討する

議員 国民健康保険税は前々年度収入で決定される仮算定徴収がなされている。仮算定をやめ、一回の計算での本算定にしては。

村長 仮算定の廃止は、税額決定の仕組みが分かりやすくなる。納税者の方々の意見を聞き、二回に合った体制を構築しながら、慎重に検討していく。

議員 コンビニエンスストアでの納付が出来るようにする考えは。

村長 利便性を図る観点から有効な手段となるが、費用対効果などを考え総合的に判断していく。

森林環境譲与税の用途は 基金として積み立て

議員 森林環境税が始まるまでの5年間で本村に譲与される金額は。地元木材利用の地場産品の考えは。

村長 県で試算した数値では、約840万円である。まちおこしとしての地場産品の創造として、地元産材を使用した木材の加工なども検討していく。

議員 間伐、人材育成・担い手確保、木材利用促進、普及啓発等への用途と森林整備は。

村長 間伐等の適切な管理を担い、森林に携わる人材・担い手育成・木材利用促進等の事業を目的に「大衡村森林環境整備基金条例」を制定し、譲与税を積み立て、実情にあった施策に活用していく。

通学路の安全対策を 学校や保護者と連携し推進

議員 学校周辺の防護柵やガードレールの設置状況はどうなっているか。通学路の危険箇所を把握し、対処しているか。

村長 通学路安全推進会議を早急に開催し、一層念入りに点検を行い関係機関と共通理解のもと対策を実施していく。

議員 通園・通学バス停の安全対策は。

村長 バス停付近の歩道が狭く、道路との境が曖昧な箇所がある。再度点検を行い学校や保護者と連携を図りながら安全対策を推進していく。



登校する子ども達 (小学校前)



佐野 英俊 議員

村長2期目の政治姿勢と公約は 政策を継続し公約を着実に実現

議員
 経験を力に村政の舵取り役としての活躍に期待し、政治姿勢を公約から問う。
 ①選挙結果を、どう受け止めているのか。
 ②企業立地協定の騒音に関する協定と実態は。
 ③海老沢地区の市街化の実現、五反田・亀岡地区の市街地形成事業の進捗状況は。
 ④衡下地区の遊水地築堤事業の進捗状況は。
 ⑤国道4号の4車線化と県道大衡仙台線の着工動向は。

村長
 ①住んで良かったと思われるまちづくりへの評価と考える。
 ②企業と環境協定を締結し、騒音対策は遵守されている。
 ③海老沢地区要望の村道改良も含めて検討している。五反田・亀岡地区は地権者の意向調査で概ね賛成との回答を受け、都市計画の手続きを進めていく。
 ④遊水地事業は用地買収等の段階にある。村は地域と国のパイプ役で努力していく。
 ⑤早期完成に向け今後も国県へ要望していく。



市街化区域の衡下海老沢地区



歩道未整備の大森畑沢地区

議員
 歩道未整備の危険な県道の一つに仙台三本木線がある。交通量調査の実施状況と近年の要望活動状況は。

村長
 県は5年ごとに調査しているが、交通量は増加している。県町村会及び仙台都市圏広域行政推進協議会で県への要望を継続していく。

議員
 人口が6千人台を回復したが、更なる増加には、海老沢地区の市街化の実現、五反田・亀岡地区の市街地形成を進めるべきでは。

村長
 開発について、地区の方々の勉強会を支援しながら、村の役割を考えていく。

県道の歩道整備を 要望を継続していく



石川 敏 議員

村の広報手段の見直しを 工夫検討していく



現在の村ホームページと万葉カレンダー

議員
 村公式ホームページは、掲載内容のデータなどが更新されていない部分も多く見受けられ、観光のPRも乏しい。
 全面を見直し、外部への発信力をもっと高めることが必要ではないか。

議員
 広報おおひらの掲載記事は、村からのお知らせが大部分である。
 住民が登場する記事や、全面カラーにするなど、皆さんが興味を持って読んでもらえる紙面に工夫するべきではないか。

議員
 無線放送も、村の行事予定のお知らせがほとんどである。行政無線放送として制約もあるが、放送内容や夜2回の放送時間を見直しはどうか。
 放送担当職員の育成研修も必要ではないか。

議員
 カレンダーは平成4年から作成している。表紙をすくはがすがもったいないとの声はある。
教育長
 紙面の形式や大きさ、写真の利用など工夫できる部分もあると思うので、今後検討していく。

議員
 万葉カレンダーも村や各地区、学校等の年間行事を掲載しているが、発行当初から同じである。
 紙面を毎月切り取るのではなく二つ折りにするなど、特徴あるスタイルや紙質も変えてもいいのではないか。

議員
 村では前村長時代から何年間も住民の意見を聴く懇談会等を開催していない。広く住民の声や、これからの大衡村を担う青少年の意見を聴いて、村の施策事業に反映していくべきではないか。
村長
 議会が住民の声を代表していると思うが、直接住民の皆さんとの対話を深められるような方法も検討していきたい。

これからの 議会広報広聴活動

広聴活動のさらなる充実のため、これまで以上に村民の皆様からの提言をお聞かせいただきたいと考え、下記の企画を実施します。

住民の皆様の声をしっかり受け止め、村政に活かせるよう、一層努力してまいります。



これまでの懇談会開催状況

第9回住民と 議会との懇談会

毎年恒例の全住民を対象にした懇談会を開催します。
時期は11月ごろ、コミュニティ単位での開催を予定しています。

出前講座型の 懇談会

村内各地で活動している団体（概ね5名以上で活動しているグループ）の皆様のもとに、議員が出向き、意見を交換したいと思います。

懇談を希望される団体は、ぜひ議会事務局までご連絡をお願いします。

連絡先：TEL 022-345-6030 FAX 022-341-2445
E-mail gikai@village.ohira.miyagi.jp

万葉の森を生かしたまちづくりを リピーターを増やす事業を行う



赤間しづ江 議員

議員 役場周辺の平林一帯は、昭和30年に天皇行幸の下、全国植樹祭が行われた由緒ある地で、「御成山」と呼ばれている。

平成元年「昭和万葉の森」が開園し、大衡村のキャッチフレーズに「万葉」の言葉が使われるようになった。先人の築いた歴史、文化、この原点をふまえ、魅力ある事業の展開をどう図るか。

村長 歌碑をたどりながらの自然散策、美術館での作品鑑賞、「万葉」をテーマにしたルートなど、クリエートパークまで一体となった観光交流事業を行っていく。

議員 癒しと学びの森林公園であり、常に静かな人の流れがあるのが望ましい。万葉まつりのあり方についても考える時ではないか。



令和の時代に再び注目を集める「昭和万葉の森」

教育長 今年度は歌集「つるばみ」の編集を考えている。美術館のギャラリーコンサートを定期的に開催し、リピーターを増やす取り組みを行ってきたい。

村長 万葉まつりのあり方についても意見を聞いて決定したい。

議員 「万葉の森」と共に「達居森」は、宮城自然百選にも選ばれている。観光ルートとして近隣自治体との連携は。

村長 達居森も、キャンプでの人気が高まってきているが、周囲の点では難しい面がある。村にとって貴重な観光スポットであり、周辺の整備について検討していきたい。

仙台宮城観光キャンパーン「伊達なバス旅」、JAF管内スタンプラリー等とも連携を図っている。

議員 改元令和にちなみ、万葉ゆかりの自治体として関連事業などの考えはあるか。

村長 「昭和万葉の森」がある大衡村をPRする良い機会である。元号発表後は来訪者が増加しており、村民からの提案も寄せられている。具体策は検討中である。

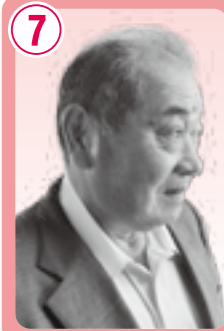
4年間よろしく お願いいたします 議員のよ こそがお



6 ささき はる き
佐々木 春 樹 (51)
①温故知新
②合唱・カラオケ
③各種団体の活動を把握し、
継続可能な体制づくりに尽
力したい



1 お がわ かつ や
小 川 克 也 (42)
①鍛錬千日勝負一瞬
②散歩・バレーボール指導
③皆様の声をしっかりと受け
入れ、若い力で村を元気に
したい!!



7 ぶん や ひろ お
文 屋 裕 男 (75)
①温故知新
②狩猟・釣り
③行政サービスの向上
有害鳥獣の被害縮小
学校・社会教育の充実



2 さ の ひで とし
佐 野 英 俊 (68)
①我以外皆我師也
②自然散策・旅行
スポーツ観戦
③現状を見つめ、実のある議
論で将来に夢と希望を大衡
の発展のため



8 たか はし ひろ ゆき
高 橋 浩 之 (58)
①初心忘れるべからず
②ドライブ・読書
③海老沢地区開発の促進
農業振興の推進
災害に強いまちづくり

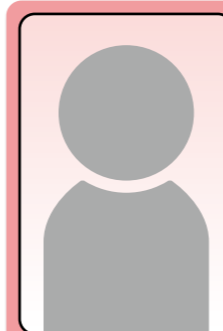


3 いし かわ さとし
石 川 敏 (69)
①為せば成る
②野菜作り
楽天イーグルス応援
③皆さんの声を村政に
安心して暮らせる大衡村を
つくるために



9 えん どう まさ いち
遠 藤 昌 一 (75)
①奮励努力
②新聞のスクラップ
(朝日新聞天声人語)
③住民の代表としての自覚を
持ち、住民と行政のパイプ
役となる

村に新しい議員が誕生してか
ら3ヶ月が経ちました。
住民の皆さんに、議員の今期
の目標・抱負を掲載してお伝え
します。



せい めい
性 名 (年齢)
①座右の銘、モットー
②趣味・特技
③今期の目標・抱負



4 お がわ
小 川 ひろみ (55)
①笑う門には福来たる
②温泉めぐり・ゴルフ
熱を出した事がない!
③一人ひとりが安心して暮ら
せる魅力あるまちづくりを



10 ささき きん や
佐々木 金 彌 (70)
①有言実行
②パークゴルフ・麻雀
③責任のある発言!
実現できる政策を
住民のための政治を



11 さ とう みつぐ
佐 藤 貢 (66)
①継続は力なり
②ゴルフ・ドライブ
③村民の皆様のご意見や要望
を積極的に村政に反映して
いく



12 ほそ かわ うん いち
細 川 運 一 (61)
①粒粒辛苦
(こつこつがんばる)
②DVD鑑賞
③議会のペーパーレス化
話し合いを大切にして
円滑な議会運営を図る



5 あか ま え
赤 間 しづ江 (71)
①笑顔・感謝
②生け花・茶道
③よく見て、よく聴いて
皆さんの身近な相談役で
ありたい



大衡中学校 2年2組
はな 華 さん
さとう 佐藤

自分の将来

将来就きたい職業や、やりたいことがまだ見つかっていません。だから、これからたくさんものを見て、たくさ

んの経験をして、自分の将来を考えられるようにしたいと思っています。そして、目指したいものが見つかり、叶えようと歩んでいるであろう自分の姿を思い描くとき、今の自分に必要なものは何か、すべきことは何なのかを自問自答しています。

努力を忘れず、自分で考え、決断し、行動している自分でありたいと思っています。

将来の



大衡小学校 6年1組
かどうのみらい
上遠野未来 さん

将来の夢

ほとくの将来の夢は、野球選手になることです。その理由は二つあります。

一つ目は、野球が楽しいからです。ぼくが野球を始めたきっかけは、プロ野球の試合を見たことです。見て楽しそうだったので、始めました。二つ目は、野球の楽しさをみんなにも知ってもらいたいからです。ぼくがみんなに「野球をやるの」と言ってもみんな「やだ」とか言うので、野球選手になって、楽しさを知ってもらいたいです。

まだ見ぬ大衡を届ける

代表 和泉 求さん
わいずみ もとむ

I ZUMIYAでは、本格的なライティングを駆使した写真撮影を始め、WEB製作やポスター、看板などの各種デザインを承っています。

業務の傍ら、地元の素敵な風景を知ってもらいたいという想いで、大衡村をはじめとする宮城の自然や野生動物を日々写真に収め、インスタグラムで発信しています。想いをこめた写真をたくさん掲載していますので、ご覧下さい。

Photo&Design
IZUMIYA
<https://izumiya.info>

輝く村びと



撮影：和泉求

あがき



暑中お見舞い申し上げます。時代は平成から令和へ、大衡村議会も12人の議員による新しい時代の幕があけました。

今回の広報から、令和の時代を担う子ども達の「将来の夢」を掲載いたします。未来について語る子ども達の想いを是非ご覧ください。

これからも広報分科会一丸となり、皆様にお読みいただく広報づくりに精進してまいります。

佐野 英俊

大衡村議会

広報広聴常任委員会

委員長 小川ひろみ

広報分科会

委員長 佐藤 貢

副会長 赤間しづ江

委員 小川 克也

委員 佐野 英俊

委員 石川 敏

発行責任者

議長 細川 運一

